

2017 年度 第 4 回運営委員会 議事録

日 時 ● 2017 年 10 月 14 日 (土) PM 1:00~5:00

場 所 ● 京都教育文化センター 102 号室

出席者：伊藤、片岡、近藤、謝敷、野嶋、花原、ふじい、三田村、武蔵、目良

議題

1. 会員の動向：退会者について

- ・退会希望者：服部久美子氏、阿部雅光氏、中橋靖彦氏、中津留友子氏、山本桂右氏  
→5 名について実行委員会は承認し、総会をもって決定とする。

2. アンケートの結果について

- ・会員総数 114 名に対して、ハガキの返信があったのは 60 通、回答率 51%だった。
  - ・この状態では存続も閉会も決めにくい為、再度返信のない会員に、個別にメールで問い合わせる。返信は今月中とする。

3. 今後の方針について

- ・会の存続あるいは閉会に関わらず、現在の会の資産など確認する必要がある。
  - ・会計としては各地域ブロック展にかかる費用や JARFO 京都展の費用、オーストラリアお返し展、カナダ展から戻った作品の返送費等で残高のほとんどが使われる。今後国際交流展が無くなったとしてもホームページに関わる費用、通信費、JARFO への寄付金などで年間 100 万円ほどの経費が必要となる。
  - ・図録のストックをどれだけ皆が持っているか、洗い出す必要がある。
  - ・会のノートパソコンが 1 台
  - ・その他どういった物があるか考えておく。

4. 地域ブロック展について

- ・九州ブロックは既に地域展の日程も決まり、具体的に進んでいる。
- ・その他の地域ブロックでは、まだ参加・不参加の回答が出揃っていないので、再度総務より問い合わせを行い、結果を各ブロックリーダーに連絡する。尚、京滋のブロックリーダーは片岡氏→目良氏に変更

5. JARFO 京都画廊企画展について (片岡氏)

- ・来年 2018 年 3 月 6 日から JARFO 京都画廊にて、第 2 回小品展の依頼があった。版画の販売という観点から、できれば今後も固定で JARFO の企画に組んでいきたいという意向が出ている。出品要綱等は、年内に事務所から連絡する。現在、JARFO には京都版画から、寄付金という名目で年間 12 万円が支払われている。京都版画が閉会になった場合はどうなるかわからない。

## 6. その他

- ・京都十景は 2023 年まで行う。会計は京都版画とは別会計になっているので問題ない。
- ・閉会となった場合今後、閉会までの見通しを明確にする。資産の処理方法等。
- ・名前だけ残すという案もあるが、JARFO の小品展と WEB、それにかかわる事務費用をどうするか。その会計をどうするか。
- ・海外との交流展でも今のような 100 人規模では難しいが、30～50 人以内の小規模なら話が無いことはない。一旦会は閉めても若手を中心に再出発という方法もある。

次回実行委員会は 11 月 12 日 日曜日 13:00～17:00 204 会議室にて

(文責：三田村)

2017 年度 第 5 回運営委員会 議事録

日 時 ● 2017 年 11 月 12 日 (日) PM 1:00~5:00  
場 所 ● 京都教育文化センター 204 号室  
出席者 : 朝日、片岡、川端、汾陽、黒崎、齋藤、坂爪、花原、日高、三上、三田村、  
武蔵、目良 (あいうえお順)

議題

1. 会員の動向：退会者について

- 退会希望者：本岡千尋氏、石塚恵子氏

→ 2 名について実行委員会は承認し、総会をもって決定とする。

2. アンケートの最終結果報告と今後の方針について

- ブロック展参加者は 59 名、WEB 配信可能者 63 名
- 会の存続は別紙参照

3. 図録の在庫状況について

- 今まで発行した図録は、一部の会員の負担によって管理されている。(別紙資料参照)
- 今後は各ブロック展や小品展などの開催会場に置き、積極的に販売していく。  
その際、どの図録を何冊置くかをブロックリーダーもしくは、展覧会の責任者は  
総務に連絡すること。総務担当は必要冊数を手配し図録冊数を管理する。

4. 地域ブロック展について

- 兵庫ブロックリーダーの朝日氏より、阪奈ブロックとの合同展を考えていると  
提案があったが、参加者の人数が多くなるため、兵庫ブロックは地元で展示場所  
を探してはどうかという意見が多くあり、再考されることとなった。

5. 「京都十景」第 7 集の発行と販売について

- 今年も「京都十景」の第 7 集が発行される事になり、12 月 12 日からはギャラリー  
ヒルゲートで出版記念展も開催されることとなった。年々販売が難しくなっている  
為、一人でも多くの方々にパンフレットや申込書を送付し、販売に努めてもらえる  
よう、全会員にお願いしたい。

6. 2018 年 JARFO 小品展について

- ・ 2018 年 3 月 6 日から JARFO 京都画廊にて、第 2 回小品展を開催する。(別紙参照)  
2018 年初旬に出品要綱を配布し、搬入をもって参加とする。

第 6 回実行委員会は 2018 年 1 月開催予定

(文責：三田村)